

小学校第6学年卒業時の学習到達目標(目指す児童の姿)

身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら、例文を参考に書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。

第6学年	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
	○ ゆっくりはっきり話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要をとらえることができる。	○ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推測して読んで意味が分かる。	○ 自分や相手のこと及び身の回りのものに関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして伝え合うことができる。	○ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	○ 大文字、小文字を活字体で書くことができる。 ○ 語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。 ○ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例文を参考に、言葉を選んで書くことができる。

小学校第5学年修了時の学習到達目標

身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を推測しながら読んだり、例文を参考に書き写したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。

第5学年	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
	○ ゆっくりはっきり話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。 ○ ゆっくりはっきり話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	○ 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。 ○ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を推測して読んで意味が分かる。	○ 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができる。 ○ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	○ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 ○ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	○ 大文字、小文字を活字体で書くことが概ねできる。 ○ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写すことができる。

※ 表内の第5学年及び第6学年の項目については、各地域及び各学校の児童の実態に合わせて、適宜変更を加えて作成後、計画的に指導をしてください。

※ 全ての領域において、あくまでも2年間を通じて繰り返し計画的・継続的に指導をしていく必要がある点には十分ご注意ください。